

——平成 24 年度 (第 63 回) 電気・情報関連学会
中国支部連合大会——

日 時 平成 24 年 10 月 20 日 (土) 9:00~17:00
 会 場 鳥根大学 (松江市西川津町 1060)
 聴講料 無料 (多数の聴講をお待ちしています.)

一般講演
 時 間 9:00~12:00, 14:00~17:00 (予定)
 内 容 最近行った研究, 計画及び工事報告, 現地試験報告,
 新製品紹介等
 会 場 教養棟 1 号館, 2 号館, 教育学部棟

特別講演 午後一般講演の前に, 特別講演を行います.
 時 間 13:00~13:45
 演 題 ベビーパウダーでつくる超低コスト発光ダイオード
 講演者 藤田恭久 (鳥根大)
 会 場 大学ホール (定員 380 名)

懇親会 講演終了後, 参加されました皆様の親睦と交流を深める
 ため, 懇親会を開催します. 多数の皆様の御参加をお願い
 致します.
 時 間 17:20~19:00
 会 場 鳥根大学 学生会館 3 階大集会室
 会 費 (事前予約) 一般 3,000 円, 学生 500 円
 (当日受付) 一般 3,500 円, 学生 1,000 円
 ※会費は当日, 大会総合受付にてお支払い下さい.
 事前予約: 大会 HP <http://rentai.ecs.shimane-u.ac.jp>
 からお申込み下さい. [期日 10 月 12 日 (金)]

交通案内 学内には駐車場がありませんので, 公共交通機関の御
 利用をお願いします. JR 山陰本線: 松江駅からバス
 (市営バス, 一畑バス), タクシーを利用

- ・松江市営バス: 北循環線内回り, 鳥根大学前下車 (約 15
 分), 「大学・川津」行, 鳥根大学前下車 (約 25 分)
- ・一畑 (いちばた) バス: 「美保関ターミナル」行, 鳥根大学
 前下車 (約 20 分), 「マリンゲート」行, 鳥根大学前下車
 (約 20 分)
- ・タクシー (約 10 分)

大会 HP <http://rentai.ecs.shimane-u.ac.jp>
 大会全般に関する問合せ
 電気・情報関連学会中国支部連合大会実行委員会
 〒690-8504 松江市西川津町 1060
 鳥根大学大学院総合理工学研究科 (担当: 増田浩次)
rentai@ecs.shimane-u.ac.jp (お問合せはできるだけメールで
 お願いします.)
 TEL [0852] 32-8907, FAX [0852] 32-8909

主 催 電気・情報関連学会各中国支部 (電子情報通信学会・電
 気学会・照明学会・映像情報メディア学会・情報処理学
 会・電気設備学会)

——関西支部——

●IEICE 関西支部 ICT 基礎講座
 「OFDM 通信基礎 (無線通信基盤技術と光通信への展開)」
 近年の情報通信関連開発では, 必要とされる基礎技術の多様化
 と開発期間の短縮により, 若手技術者が OJT を通して基礎知識
 や基礎技術を習得することが難しくなっていると指摘されていま
 す. また, 情報通信技術が予想を越えた分野で実用化されるな
 ど, 大学・大学院教育で身に付けた技術分野を超えて多彩な技術
 を取得する必要性も高まっています.

このような状況を鑑み, 電子情報通信学会関西支部では, 情報
 通信に関する様々な技術を集中講義形式で学習できる講座
 「IEICE 関西支部 ICT (Information and Communication Technol-
 ogy) 基礎講座」を開講しています. 幸いなことに, 受講生から
 は大変高い評価を頂いております.

本講座では, 基礎知識, 基礎技術に重点を置きながら, 基礎か
 ら展開して最先端技術へ至る流れを講義・実習するため, 各講座
 の受講者数を最大 15 名の少人数クラスとして講師との双方向コ
 ミュニケーションを実現し, 短期間で先端技術の基礎を習得して
 頂きます. 今年度第三回目の講座として「OFDM 通信基礎 (無
 線通信基盤技術と光通信への展開)」を下記のとおり開講しま
 す. 皆様の積極的な受講をお待ちしております.

日 時 平成 24 年 10 月 4 日 (木) 9:40~16:50
 会 場 中央電気倶楽部 215 号室 (大阪市北区堂島浜 2-1-25,
 ドージマ地下センター南詰を右側に上がり, 右へ約
 50 m, 左側のレンガ造り建物)
 内 容 シラバスは下記 URL から御覧頂けます.
<http://www.ieice.org/kansai/ict.html>
 講 師 吉田悠来 (阪大)
 受講料 会員: 8,000 円, 学生: 2,000 円, 非会員: 20,000 円
 募集人数 5 名以上 (最大 15 名程度) (開講 2 週間前までに申込
 み人数が 5 名に達しない場合, 不開講となることもあり
 ます)
 申込方法 関西電気関連学会事務センターに電子メールで申し込
 み下さい.
 問合せ 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-1-25
 中央電気倶楽部内 関西電気関連学会事務センター
 TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534
denki4g@ares.eonet.ne.jp
 主 催 電子情報通信学会関西支部

●電気四学会関西支部講演会及び見学会
 「理化学研究所スーパーコンピュータ「京」」
 関西のみならず日本が誇る企業と研究施設が神戸ポートアイ
 ランドに多数あります. その中でも, 理化学研究所のスーパーコン
 ピュータ「京」は, 世界的な計算能力を有する最先端施設です.
 9 月末には, 研究機関や企業の利用が開始され, 研究開発, 自然
 災害の予測, 製品開発等での活躍が期待されています.
 今回この大注目の施設の見学を企画しました. 奮って御参加下
 さい.
 日 時 平成 24 年 10 月 10 日 (水) 13:30~16:40
 見学先 理化学研究所スーパーコンピュータ「京」(神戸市中央
 区港島南町 7-1-26)
 集合時間 13:30 (時間厳守, 晴雨不問, 昼食は各人で集合前に

お済ませ下さい)

集合場所 ポートライナー「京コンピュータ前」駅改札口前
(「神戸空港行き」ポートライナーを御利用下さい。三宮駅から約14分です。)

行程

13:45 ポートライナー「京コンピュータ前」駅出発
13:50 理化学研究所(計算科学研究機構)到着
14:00~14:20 メーキングビデオ鑑賞
14:20~14:40 スーパーコンピュータ「京」システムと関連施設の御講演
14:40~15:10 スーパーコンピュータ「京」の見学(質疑・応答)
15:10~15:20 休憩
15:20~16:30 関連施設の見学(質疑・応答)
16:40 理化学研究所(計算科学研究機構)解散

募集人員 30名(定員になり次第、締め切らせて頂きます。)

参加費 参加費無料。交通費は各人で負担をお願いします。

申込方法 参加希望者は氏名・年齢・所属、電話番号等連絡先を映像情報メディア学会関西支部のHP(<http://www.ite.or.jp/kansai/>)からお申込み下さい。なお、FAX、E-mailでも受付致しますので下記にお申込み下さい。

申込先 関西電気関連学会事務センター
TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534
denki4g@ares.eonet.ne.jp

主催 電子情報通信学会・映像情報メディア学会・電気学会・照明学会各関西支部

●電気四学会関西支部専門講習会

「こんなことまでできる磁界解析—磁気測定・モデル化の基礎から電気機器設計への応用まで—」

社会基盤を支える電気機器の開発では、高効率規制やエネルギー需給事情、CO₂排出量の削減など、近年の環境問題・エネルギー問題意識の高まりなどにより、省エネルギー化への関心があります。高効率な電気機器の設計を行うためには損失の合計値に加えて発生箇所と原因を精度良く把握する必要があります。そのための手段として磁界解析が広く活用されています。計算機の高性能化・低価格化と電磁現象特有の困難さを克服する様々な数値解析手法の開発により、損失の詳細な要因分析に基づく最適設計が可能となるなど、高効率電気機器の開発に画期的な進歩がもたらされました。しかし、磁性材料モデリングについては解決すべき課題も残されており、更なる技術の深度化が要求されている状況にあります。そこで本講習会では、電磁鋼板をはじめとした磁性材料の測定技術、磁界解析に適したモデリング方法、希土類磁石材料の最新動向や磁界解析技術を活用した電気機器開発事例を御紹介致します。奮って御参加下さい。

日時 平成24年10月15日(月) 13:30~17:10

会場 中央電気倶楽部513号室(交通等前掲参照)

講演題目と講師

- (1) 開講の挨拶 電気学会関西支部支部長
- (2) 磁気特性測定の基礎から応用まで 藤原耕二(同志社大)
- (3) 磁性材料モデリングの方法 松尾哲司(京大)
- (4) 希土類磁石材料の最新動向 樋口大(信越化学)
- (5) 磁界解析を用いた電気機器開発事例 山崎克巳(千葉工大)
- (6) 閉講の挨拶 電気学会関西支部総務企画幹事

講演会・講習会・学術研究集会等

聴講料 主催学会会員8,000円、准員・学生員 無料、一般10,000円、学生2,000円

定員 80名(定員になり次第、締め切らせて頂きます。)

申込方法 電気学会関西支部HPからお申込み下さい。(http://www2.iee.or.jp/ver2/kansai/)。はがき、FAX、E-mailによるお申込みの場合、講習会題目、開催日、会員種別、氏名、連絡先(会社あるいは学校名、所属、郵便番号、所在地、電話番号)を、下記の申込先まで御連絡下さい。後日、参加証と請求書をお送りします。なお、お知らせ頂きました個人情報、行事を運営する目的以外に使用することはありません。

申込先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-25
中央電気倶楽部内関西電気関連学会事務センター
TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534
denki4g@ares.eonet.ne.jp

主催 電子情報通信学会・電気学会・照明学会・映像情報メディア学会各関西支部

●電気四学会関西支部

「准員及び学生員のための講演会(前半)」

例年、電気四学会関西支部では、平素は聴講できない他大学並びに一般企業の諸先生方の講義を交換講義の形で聴講できるように、定期講演会を開催しています。

平成24年度の前半分は、下記により開催しますのでこの機会を生かして自由に御聴講下さるよう、御案内申し上げます。

- ・10月16日(火) 14:30~16:30
テーマ: 拡がるプラズマエネルギーの応用
講師: 八坂保能(神戸大)
会場: 舞鶴工業高等専門学校(視聴覚教室)
TEL [0773] 62-8965
- ・10月17日(水) 13:20~14:50
テーマ: 情報活用の原点
講師: 西岡郁夫(イノベーション研究所)
会場: 大阪工業大学(OITホール)
TEL [06] 6954-4229
- ・10月19日(金) 14:40~16:10
テーマ: 自然界をヒントにした小さなものづくりと接合—ナノテクノロジーとその魅力—
講師: 大原智(阪大)
会場: 和歌山工業高等専門学校(大講義室)
TEL [0738] 29-8367
- ・10月19日(金) 10:00~12:00
テーマ: 福島原発事故の本質—技術経営の過失を防ぐために科学者・技術者は何ができるか—
講師: 山口栄一(同志社大)
会場: 神戸大学(神戸大学百年記念館)
TEL [078] 803-6083
- ・10月24日(水) 13:10~14:40
テーマ: 第3世代レーザーダイオードの開発
講師: 近藤正彦(阪大)
会場: 神戸市立工業高等専門学校(本部棟ホール)
TEL [078] 795-3237
- ・11月19日(月) 16:20~17:50
テーマ: 知的情報システム構築の実学—企業と大学の経験から—
講師: 木戸出正継(ATR)
会場: 立命館大学(BKCキャンパスC-203)

TEL [077] 561-2747

- ・11月19日(月) 16:30~18:00
テーマ: HAYABUSA で用いられたエレクトロニクス技術
講師: 津野克彦(理研)
会場: 近畿大学(19号館19-2教室)
TEL [06] 6721-2332
- ・11月20日(火) 13:00~14:30
テーマ: 光エレクトロニクスの進展とともに
講師: 西原 浩(放送大)
会場: 大阪大学(基礎工学国際棟シグマホール)
TEL [06] 6850-6301
- ・11月22日(木) 13:00~14:30
テーマ: 携帯電話の技術進化と価値の創造
講師: 大田恭士(富士通)
会場: 関西大学(千里山キャンパス第四学舎3号館3401教室)
TEL [06] 6368-0828
- ・11月22日(木) 16:00~17:30
テーマ: 電波と光波の境界にある電磁波「テラヘルツ波」の科学と応用
講師: 永妻忠夫(阪大)
会場: 京都工芸繊維大学(総合研究棟4F多目的室)
TEL [075] 724-7456
- ・11月29日(木) 14:40~16:10
テーマ: 原子と原子の間に働く力で原子を観る動かす組み立てる
講師: 森田清三(阪大)
会場: 大阪電気通信大学(寝屋川キャンパスJ号館J409教室)
TEL [072] 824-1131
- ・12月10日(月) 14:40~16:10
テーマ: 無線で電気を送る未来—マイクロ波電力伝送—
講師: 三谷友彦(京大)
会場: 明石工業高等専門学校(階段教室)
TEL [078] 946-6135

●電気四学会関西支部専門講習会

「周波数再編とホワイトスペース」—周波数割り当ての今後の見通しと新たな無線活用の動向—

有限な無線周波数の有効利用に向けて、周波数割当ての再編成が行われています。また、デジタル技術の進展により、地理的条件や時間的条件によって他の目的にも利用可能な周波数帯(いわゆる「ホワイトスペース」)が生まれ、「安心・安全の確保」や新たなサービスに活用する動きも活発化しています。

本専門講習会では、周波数再編の全体概要、現時点での検討状況、及び今後の新たなサービス展開について、最前線で御活躍の専門家の方々に幅広く御紹介頂きます。奮って御参加下さい。

日時 平成24年11月2日(金) 9:55~16:20
会場 中央電気倶楽部513号室(交通等前掲参照)

講演内容

- (1) 閉講の挨拶 電子情報通信学会関西支部
- (2) 周波数再編成・全体概要 久保純一(近畿総合通信局)
- (3) RFID開発状況について 中谷崇史(三菱電機)
- (4) 電力スマートメーターでのマルチホップ通信利用 佐藤範之(OKI)
- (5) ホワイトスペースの活用について 田中秀人(近畿総合通信局)
- (6) SHF帯を活用した地デジ配信システム 高橋暢彦(DXアンテナ)

- (7) 閉講の挨拶 電子情報通信学会関西支部
- 聴講料 主催・共催学会会員(正員10,000円, 准員・学生員無料), 非会員(一般12,000円, 学生2,000円)
- 定員 80名(定員になり次第, 締め切らせて頂きます。)
- 申込方法 開催日・会員種別・氏名・連絡先(会社学校名・所属・郵便番号・所在地・電話番号)を電子情報通信学会関西支部のHP(<http://www.ieice.org/kansai/>)からお申込み下さい。なお、はがき、FAX、E-mailでも受け付けますので下記にお申込み下さい。
- 申込先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-25
中央電気倶楽部内関西電気関連学会事務センター
TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534
denki4g@ares.eonet.ne.jp
- 主催 電子情報通信学会・電気学会・照明学会・映像情報メディア学会各関西支部

—本会が協賛等のもの—

(※は参加費割引あり)

第22回マイクロエレクトロニクスシンポジウム 秋季大会(MES2012)(※)

- 期日 平成24年9月12日(水), 13日(木)
- 会場 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(堺市)
- 問合先 エレクトロニクス実装学会事務局 金井
TEL [03] 5310-2010, FAX [03] 5310-2011
kanai@jiep.or.jp

第6回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール(※)

- 期日 平成24年9月19日(水)~21日(金)
- 会場 国立中央青少年交流の家(御殿場市)
- 問合先 応用物理学会 唐橋一浩(大阪大学大学院工学研究科)
TEL [06] 6878-6411, FAX [06] 6879-7916
karahashi@ppl.eng.osaka-u.ac.jp

第72回ロボット工学セミナー「アドバンストな環境認識センサとその処理方法」(※)

- 期日 平成24年9月25日(火)
- 会場 東京大学本郷キャンパス工学部(東京都文京区)
- 問合先 日本ロボット学会事務局 担当 水谷
TEL [03] 3812-7594, FAX [03] 3812-4628
soumu@rsj.or.jp

第36回結晶成長討論会

- 期日 平成24年9月26日(水)~28日(金)
- 会場 国民宿舎 虹の松原ホテル(唐津市)
- 問合先 日本結晶成長学会事務局 安部
TEL [03] 5950-4741, FAX [03] 5950-1292
jacg@words-smile.com <http://www.soc.nii.ac.jp/jacg/>

第2回コンピューターショナル・インテリジェンス(CI)研究会「CIにおける高次元化、高次元表現」(※)

- 期日 平成24年9月28日(金)
- 会場 岡山大学津島キャンパス(岡山市)
- 問合先 計測自動制御学会部門協議会担当
TEL [03] 3814-4121 bumon@sice.or.jp

第73回ロボット工学セミナー「生体計測とインタフェース技術」
(※)

期日 平成24年10月9日(火)
会場 東京大学本郷キャンパス工学部(東京都文京区)
問合先 日本ロボット学会事務局 担当 水谷
TEL [03] 3812-7594, FAX [03] 3812-4628
soumu@rsj.or.jp

「図解による光学入門」技術講座(※)

期日 平成24年10月11日(木), 12日(金)
会場 機械振興会館別館(東京都港区)
問合先 日本オプトメカトロニクス協会
TEL [03] 3435-9321, FAX [03] 3435-9567
info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

第54回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」(※)

期日 平成24年10月16日(火), 17日(水)
会場 大阪大学コンベンションセンター(吹田市)
問合先 日本表面科学会事務局
TEL [03] 3812-0266, FAX [03] 3812-2897
shomu@sssj.org <http://www.sssj.org>

GPS/GNSS シンポジウム 2012

期日 平成24年10月24日(水)~27日(土)
会場 東京海洋大学越中島会館(東京都江東区)
問合先 測位航法学会事務局
TEL & FAX [03] 5245-7365 info@gnss-pnt.org

FPD International 2012

期日 平成24年10月31日(水)~11月2日(金)
会場 パシフィコ横浜(横浜市)
問合先 日経BP社 企画事務局 草野
TEL [03] 6811-8084, FAX [03] 5421-9170
fkusano@nikkeibp.co.jp

第122回技術講習会「Praatによる音声加工と知覚実験の実施法」講習会(※)

期日 平成24年11月1日(木), 2日(金)
会場 全国家電会館(東京都文京区)
問合先 日本音響学会事務局
TEL [03] 5256-1020, FAX [03] 5256-1022

第38回リモートセンシングシンポジウム(※)

期日 平成24年11月2日(金)
会場 リモート・センシング技術センター(東京都港区)
問合先 計測自動制御学会部門協議会担当
TEL [03] 3814-4121 bumon@sice.or.jp

第123回技術講習会「デジタル信号処理の基礎」講習会(※)

期日 平成24年11月8日(木), 9日(金)
会場 東京電機大学北千住キャンパス(東京都足立区)
問合先 日本音響学会事務局
TEL [03] 5256-1020, FAX [03] 5256-1022

2012年度学術講演会(※)

期日 平成24年11月9日(金), 10日(土)

本会が協賛等のもの

会場 大手前大学夙川キャンパス(西宮市)
問合先 日本e-Learning学会事務局 河野
TEL & FAX [044] 856-3620 jela-npo@m7.gyao.ne.jp

第42回結晶成長国内会議(NCCG-42)

期日 平成24年11月9日(金)~11日(日)
会場 九州大学筑紫キャンパス(春日市)
問合先 日本結晶成長学会事務局 安部
TEL [03] 5950-4741, FAX [03] 5950-1292
jacg@words-smile.com <http://www.soc.nii.ac.jp/jacg/>

第53回真空に関する連合講演会(※)

期日 平成24年11月14日(水)~16日(金)
会場 甲南大学ポートアイランドキャンパス(神戸市)
問合先 日本真空学会事務局 担当 大工原
TEL [03] 3431-4395, FAX [03] 3433-5371
ofc-vs@vacuum-jp.org

人文科学とコンピュータシンポジウム(じんもんこん2012)「つながらるデジタルアーカイブ—分野・組織・地域を越えて」

期日 平成24年11月17日(土), 18日(日)
会場 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟(札幌市)
問合先 情報処理学会 関野 樹(総合地球環境学研究所)
TEL [075] 707-2491 Sekino@chikyu.ac.jp

「めっき技術の最先端と新展開」コース—高精度、多機能の表面を創成するものづくり技術の可能性—

期日 平成24年11月28日(水), 12月4日(火)(計2日間)
会場 かながわサイエンスパーク(川崎市)
問合先 神奈川科学技術アカデミー教育研修グループ 石川
TEL [044] 819-2033, FAX [044] 819-2097

「光学薄膜技術—光学薄膜技術の基礎~応用コース—」技術講座(※)

期日 平成24年12月6日(木), 7日(金)
会場 機械振興会館別館(東京都港区)
問合先 日本オプトメカトロニクス協会
TEL [03] 3435-9321, FAX [03] 3435-9567
info@joem.or.jp <http://www.joem.or.jp>

第9回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会—分子動力学計算と電子状態計算—(※)

期日 平成24年12月10日(月), 11日(火)
会場 東京大学山上会館(東京都文京区)
問合先 日本材料学会 同講習会係
TEL [075] 761-5321, FAX [075] 761-5325
jimu@jsms.jp

第25回バイオエンジニアリング講演会(※)

期日 平成25年1月9日(水)~11日(金)
会場 産業技術総合研究所つくばセンター(つくば市)
問合先 同講演会事務局(産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門内)
TEL & FAX [029] 861-7848 bioconf13@jsme.or.jp

●…………… 国 際 会 議 ……………●

第 25 回マイクロプロセス・ナノテクノロジー国際会議 (MNC 2012)

期 日 2012 年 10 月 30 日 (火)～11 月 2 日 (金)
会 場 神戸メリケンパークオリエンタルホテル (神戸市)
問合先 同国際会議事務局 (セクレタリーアート気付)
TEL [03] 3420-1800, FAX [03] 3420-1840
secretariat@imnc.jp http://imnc.jp/

第 10 回宇宙用半導体素子放射線影響国際ワークショップ

期 日 2012 年 12 月 10 日 (月)～12 日 (水)
会 場 つくば国際会議場 (つくば市)
問合先 宇宙航空研究開発機構 加藤真耶
TEL [050] 3362-6624, FAX [029] 868-2978
kato.maya@jaxa.jp

●…………… 受賞候補者募集等 ……………●

——第 5 回 (平成 24 年度) 中谷賞——

表彰対象 以下の条件を満たす研究者。

- (1) 対象研究分野の発展に寄与する新規性のある開発的研究、あるいは対象研究分野への波及効果が広く期待できる独創性のある基礎的研究、あるいは有益な実用化が期待できる応用的研究などで優れた成果を上げていること。
- (2) 表彰対象研究分野に関連する学会の会員または大学及びこれに準ずる研究機関に属する者であって、所属する研究機関の長による推薦が得られる者。
- (3) 募集締切日に、満年齢 50 歳以下であること。

対象研究分野 生体に関する計測及び関連技術

表彰内容 件数 1 件、賞金 300 万円

応募方法 当財団宛てに財団所定の推薦書 (HP から、ダウンロードして下さい。) を文書とメールで送付して下さい。

募集締切日 平成 24 年 10 月 31 日 (水) (電子データは必着、郵送分は、当日消印有効)

問合先 中谷医工計測技術振興財団
TEL [03] 5719-5216, FAX [03] 5496-9217
info@nakatani-foundation.jp
http://www.nakatani-foundation.jp

——日本万国博覧会記念基金助成——

対象の区分

- (1) 国際相互理解の促進に資する活動
 - ① 国際文化交流、国際親善に寄与する活動
 - ② 学術、教育、社会福祉、医療及び保健衛生に関する国際的な活動
 - ③ 自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動
- (2) 文化的活動
 - ① 日本の伝統文化の伝承及び振興活動

② 芸術及び地域文化に関する活動

助成予定総額 約 1 億円

対象事業者

国及び地方公共団体を除く公益的な事業を実施する団体

事業の実施期間 平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

申請期間 平成 24 年 8 月 31 日～10 月 1 日 (当日消印有効)

申請方法 当機構 HP から募集要項及び申請用紙をダウンロードして申請書を作成の上、郵送で提出して下さい。

問合先 日本万国博覧会記念機構 総務部基金課
TEL [06] 6876-5581 http://www.expo70.or.jp/
jecfund@expo70.or.jp

——第 27 回塚原伸晃記念賞、第 27 回研究助成、
第 26 回海外派遣研究助成、

第 26 回海外研究者招聘助成——

・第 27 回塚原伸晃記念賞

趣 旨 生命科学の分野において優れた独創的研究を行っている当該年度 (平成 25 年 3 月 31 日まで) において 50 歳以下の研究者 (国内外を問わない) に対して贈呈する。

褒賞金 贈呈件数は原則として 1 件とし、賞牌並びに副賞 (100 万円) を贈呈。

推薦締切日 平成 24 年 10 月 12 日 (金)

推薦方法 所定の推薦書に必要事項を記入し、当財団に提出して下さい。推薦書は当財団の HP から取り出せます。

・第 27 回研究助成

趣 旨 脳科学の広い分野における研究に対して助成を行うが、特に、脳のメカニズムを解明する独創的な研究計画の助成に重点を置く。研究分野は実験研究のみならず、理論、モデリング研究をも含む。

研究助成額 助成額は 1 件 100 万円、助成件数は 8～12 件。

応募締切日 平成 24 年 10 月 12 日 (金)

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、当財団に提出して下さい。

応募用紙 応募用紙は当財団の HP から取り出せます。

・第 26 回海外派遣研究助成

趣 旨 我が国における脳科学の研究の促進を図るため、国際学会、シンポジウム等への参加、あるいは短期間 (6 か月以内) の共同研究のための研究者の海外派遣を助成する。ただし、平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日の間に出発できるものに限る。

助成予定総額 1 件当りの助成額は往復の航空運賃を主とし、30 万円までを限度として必要額を若干件数助成する。

応募締切日 平成 25 年 1 月 11 日 (金)

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、当財団に提出して下さい。

応募用紙 応募用紙は当財団の HP から取り出せます。

・第 26 回海外研究者招聘助成

趣 旨 脳科学研究分野において、独創的テーマに意欲的に取り組んでいる外国人研究者の短期間 (3 か月以内) の招聘を助成する。ただし、平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日の間に招聘するものとする。

招聘助成予定総額 1 件当りの助成額は往復の航空運賃を主とし、30 万円までを限度として必要額を若干件数助成する。

申込締切日 平成 25 年 1 月 11 日 (金)

申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し、当財団に提出して
下さい。申込書は当財団 HP から取り出せます。
問合せ先 ブレインサイエンス振興財団
TEL [03] 3273-2565, <http://www.bs-f.jp/>

——平成 24 年度コニカミノルタ画像科学奨励賞——

対象研究分野

- ①光と画像に関する材料及びデバイスの研究
- ②光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
- ③光と画像に関するその他の先端的な研究

奨励賞及び副賞

- ・奨励賞（優秀賞） 4 件程度 副賞 1 件 100 万円
- ・奨励賞 4 件程度 副賞 1 件 50 万円

応募締切 平成 24 年 9 月 30 日（日）

問合せ先 コニカミノルタ科学技術振興財団事務局
TEL [03] 6250-2120
<http://konicaminolta.jp/pr/foundation/>

——丸文財団研究業績表彰、 交流研究助成 第 16 回（2012 年度）——

対象技術分野 原則として以下のエレクトロニクス関連分野を表
彰対象とします。

- ①集積デバイス技術・LSI システム、②光エレクトロニクス、
③先端デバイス及び材料、④エネルギー・環境エレクトロニク
ス、⑤バイオ・医用エレクトロニクス

・表彰内容

総額：700 万円以内

件数：3 件（①丸文学術賞 1 件、②丸文研究奨励賞 2 件）

・助成内容

総 額：1,800 万円

採択件数：約 15 件程度（1 件につき上限 150 万円）

※海外へ派遣される日本人研究者の場合は、「海
外研究特別奨励」の上乗せ助成により、助成金
総額は最高 300 万円になります。

助成期間：原則として平成 25 年 4 月 1 日から 1 年間（多少
の期間変更は可）

推薦締切日 平成 24 年 10 月 31 日（水）

問合せ先 丸文財団

TEL [03] 3661-1881, FAX [03] 3808-2959

<http://www.marubun-zaidan.jp/>

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写を御希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。ただし、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター（(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません。（社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。）

<権利委託先> 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3F FAX [03] 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、下記へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内 TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

Please obtain permission from the following Reproduction Rights Organizations (RROs) to which the copyright holder has consigned the management of the copyright regarding reprographic reproduction.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

→Users in countries and regions where there is a local RRO under bilateral contract with Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

Users in countries and regions of which RROs are listed on the following website are requested to contact the respective RROs directly to obtain permission.

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

Address 9-6-41 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

Website <http://www.jaacc.jp/> E-mail: info@jaacc.jp Fax: +81-33475-5619